

(議長)

会議を再開致します。

追分観光課所管の予算並びに関連議案について、一括補足説明を求めます。

「追分観光課長」

追分観光課長。

(議長)

追分観光課長。

「追分観光課長」

えーそれでは、追分観光課所管の予算につきましてご説明させていただきます。

予算書につきましては、96ページから101ページの観光費、追分会館管理費、追分振興費、山車会館管理費、それと予算資料の12ページ、227番から244が追分観光課所管の事業となります。えー説明につきましては、予算資料の事務事業の一覧で新規事業を中心にご説明させていただきます。

えーまず始めに227番、古くて新しい町江差観光振興事業でございます。予算額は4,650万8千円です。本事業につきましては、主に北海道江差観光みらい機構、ぷらっと江差、マリニピング事業の運営補助金となりますが、今後、道の駅整備に伴う施設解体となりますと、ぷらっと江差の営業が終了となります。現段階では、ぷらっと江差の補助金は、前年同額の840万で通年での予算計上とさせて頂いておりますが、具体的解体時期が確定した段階で、今年度のぷらっと江差の営業期間などを含め協議をして参ります。

えー次に、228番、日本遺産地域活性化推進事業です。予算額は1,548万5千円となります。定例会資料9を併せてご覧下さい。執行方針にもありましたように、令和6年度、全額国費の文化庁モデル事業であります。日本遺産魅力増進発信事業に採択となり事業展開をして参りましたが、令和7年度におきましては、前年度事業のブラッシュアップを図って参ります。えー事業内容は資料の3に記載しておりますが、主な事業についてご説明致します。

誘客宣伝事業と致しまして、町内の飲食店で組織化した江差ニシンの会と連携したニシンの会に関するイベントを町内で開催し、来訪者や町民にニシン料理のPRを行って参ります。

受け入れ環境整備事業と致しまして、3月中に町会所に整備となりますガイドンス施設の更なる充実化や構成文化財への解説板を設置し、観光客等の受け入れ環境を整備致します。

体験事業と致しまして、日本遺産ストーリー周遊マップを作成致しましたが、えー周遊マップと連動させたスタンプラリー、クイズラリーを展開し、見るだけではなく、楽しみ

ながらストーリーを体感出来る仕組みと、併せて町内での滞在時間延長や宿泊に繋げ、地域経済の活性化に繋げて行きたいと考えております。尚、スタンプラリーについては、施設への入館が条件となり、3つのスタンプを集めて完成すると、町内のお店で使用出来る200円券を付与する仕組みとしております。

人材育成事業として、観光ガイド研修を引き続き実施して参ります。

調査研究事業として、本事業による町内経済波及効果を調査しながら、今後の事業展開に繋げていきたいと考えております。

以上が、令和7年度日本遺産地域活性化推進事業の内容となりますが、昨年まで町費にて事業を展開して参りましたが、文化庁のモデル事業採択時の貸付金を議決頂いた際にもご説明を致しましたが、日本遺産事業の実施主体が江差町観光まちづくり協議会となりますことから、令和7年度より江差町観光まちづくり協議会への補助金として計上させて頂いております。

尚、事業費の財源と致しまして、道の交付金や文化庁観光庁の補助金などを活用し、日本遺産を中核とした町作りの推進に向け取り組んで参りたいと考えております。

え一次に少し飛びまして238番、地域おこし協力隊配置です。予算額は1千飛んで40万となります。定例会資料5を併せてご覧下さい。

本事業は、昨年12月開催の第4回定例会におきまして、地域おこし協力隊募集に伴う予算を議決頂き、現在募集中ではありますが、当課所管として日本遺産担当1名、マリニピング担当1名の合計2名の配置を予定しております。

えー配置先は北海道江差観光みらい機構を予定しており、執行方針にもありましたように、当町の強みであります歴史や文化に代表される日本遺産と新たなアクティビティを体感出来るマリニピング事業を連動させ、観光誘客、地域活性化に取り組んで参ります。尚、隊員配置に伴う事業費につきましては、特別交付税にて措置されます。

次に239番、江差町観光ポータルサイト再構築です。予算額は466万5千円となります。え一定例会資料10を併せてご覧下さい。

令和6年度に文化庁モデル事業で製作した日本遺産ウェブサイトと、現在運用している江差町観光情報ポータルサイトを連動させる上で、現行のポータルサイトのページを生成するサイバー、サーバーサイドのバージョンアップが必要なこと。

また一部コンテンツ回収に対して、専門的なプログラミングの知識が必要であったため、今回のバージョンアップと合わせ、コンテンツ回収を容易に行えるサイト構成に再構築するものでございます。

今回の再構築により日本遺産ウェブサイトと観光ポータルサイトを連動させ、タイムリーな情報更新や発信に取り組んで参ります。

え一次に240番、繁次郎番屋設備改修、エアコン設置です。予算額は168万1千円となります。近年の猛暑を踏まえ、町の簡易宿舍宿泊所であります繁次郎番屋にエアコンを設置するものです。

最後に241番、追分会館管理です。予算額は3,900飛んで6千円となります。

本事業は主に指定管理料となり、前年度と大きな変更はございませんが、2階資料展示

室の屏風音声装置故障に伴い、修繕料として新規で88万円を計上しております。

以上、追分観光課の予算説明とさせていただきます。ご審議方よろしくお願い致します。

(議長)

以上で説、補足説明が終わりましたので質疑を許します。

「小野寺議員」

はい。

(議長)

小野寺議員。

「小野寺議員」

1点、かもめ島に関してお聞きしたいと思います。

かもめ島に関して言うと、もちろんその手前の、えー昨日も今日も多少協議しましたが、これから賑わいを取り戻そうと、まあ施設を作ります。で、その、まあ拠点施設。

1つは、かもめ島に行く人。かもめ島、私、まあ私事ですが、えー月に1～2回は、ちょっとあの医師の指導も指示もあって、えーかもめ島、外周1周しております。全部回ってます。それで、改めて色んな方々がかもめ島に来てると。町内外、えー四季折々、まあ釣りの話も前回致しましたが、それでちょっと質問でお聞きますが、ところで年間通してかもめ島にキャンプだ、えー釣りだ、色々な観点でどれだけ入ってるかって何か統計的なものって有るんでしょうかね。ちょっとそこをまずお聞きしたい。

それを踏まえて2点目。えー私ちょっとこの1週間天気悪かったので、ちょうど先週の、ちょうど今日ですね、1週間前、直近で言うと歩きました。で、2月、3月入ってですけども、風かなり強くて課長ご存知だと思いますが、周遊の柵かなり痛んでますよね。倒れてる。それで、年間通して結構小さい子供さん、キャンプも含めてずっと一番端っこのところまで歩いてます。柵の必要性はもう当然あります。あの柵、部分的に痛んでるだけでなく全体的にもう老朽ですね。だから部分、倒れたら壊れたら直すではもう済まない状況に私はなってるんじゃないかなと思うんですよ。その点はどのように今後なっているのか、現状の確認も含めてちょっとお聞きしたい。

で、最後。これも歩いて改めて思いました。説明板って言うんでしょうか。案内板って言うんでしょうか。所々のこれは何、何、何ですって説明ありますね。今までは私あんまり気にし、気にしなかったっていうか、ある程度分かってたっていうのもあるんですけども、改めて新しい人というか、町外から人たちがこれ見てるんですよ。見えないところたくさんありますね。もう古くなって、何を書いてるか分からない。これは、この間、えー委員会等の、まあ総務なり社文なりの、えー調査でも、かなり指摘して来たこの過去10年、20年、定期的に直してる時も有りましたが、この間、かなり見えないのが多い。これもやはり、私、かもめ島に来る人たちに対して、どういう態度を江差町がしてる

のか問われる問題だろうと思います。以上この3点お聞きしたいと思います。

「追分観光課長」

追分観光課長。

(議長)

追分観光課長。

「追分観光課長」

えーまず、小野寺議員のまず1問目の再質問で、かもめ島含めて釣りとか含めた中での観光入り込み数というか、それを把握しているかと言う事でございますが、えーまずあの釣り客含めた、えー入り込み数とはちょっと把握は出来ておりません。

うちの方で今、あー持っていると致しましては、かもめ島のあの、みらい機構で実施しておりますマリリンピング、こちらの参加者の分を押さえさせて頂いておりますが、ちなみに、えー令和6年度で行きますと、えー781組で1,354人、これはあのマリリンピングに限らず、下の方のサップで体験した方々も含めた人数という形になっております。

えーそれとあの、柵の関係でございます。えーあの所管、申し訳ございません。課のことというのはあれですが、我々も破損してるのは把握はさせて頂いております。かもめ島の方の所管は財政課、課の方に管轄になるんですが、えーみらい機構の方もですね、あのマリリンピングやっておりますので、所々その、あの一、一部ですね、あの修繕もしながら連携はさせて頂きながら、ただあの一破損してるという状況は把握はさせて頂いております。

えーそれと説明板の関係、あの一まあ色あせていると言った部分がありまして、今年度、今あの予算説明させて頂きましたが、日本遺産事業の中でですね、今解説板の整備を進めさせて頂ければというふうに思っております。

あの当然かもめ島ですので、色々とあの、雨、風含めて潮風も含めて腐食するんですが、そういうのにちょっと強いような形で整備をして行きながら、えー日本遺産のストーリーの多言語化も含めて、今整備する予定と併せまして今後、それにQRコードなどもですね、用いながら、えー音声でも分るようなですね、ものを組み入れて行きたいというふうに予定しておりますので、ご理解頂ければというふうに思っております。

(議長)

小野寺議員、あのですね、えー柵に関しては、えーと財政課なんですけども、答弁口頭にてすると言う事ですので、えー財政課に答弁させます。

「財政課長」

財政課長。

(議長)

財政課長。

「財政課長」

はい。えー今あの、かもめ島の柵の老朽化の状態についてのご質問を頂きました。

財政課が道立自然公園管理の所管と言う事で、その立場でお答えをさせていただきます。

あの一議員ご指摘の通り、外周、まあ私も個人的に散歩する、しますが、まあぐるっと回れば30分やそこらの距離があるという、そういう円周の状態なってます。

で、うちの方の公園管理人2人をシーズン中は常駐させて、えー草の管理だとか、えーそういう老朽した、えー柵の管理にも当たらせてますけれども、立木の方の、柵の立ってる方の根が老朽化をして、もたれ掛かったりして危ないような所については、単管柵によって部分的に補修をさせて頂いているという状況で、やはりその、今先に申し申し上げました通り、外周を覆っているその柵の延長というのは非常にあります。で、過去、ちょっと年代は今忘れてしまいましたけれども、平成、そうですね今から10年近く前に今の柵というものが整備されたというふうな、あの一記憶をしています。

その際、事業費も、これも少し記憶で言いますけれども、4千万程度掛かったのかなというふうに思ってます。

で、そのあと、更に同じような天然木でのやり方、或いは擬木でのやり方、数年前に見積もった段階でもやはり5千万やそこらは優に掛かるという大きな事業費が、あの用意しなきゃならないという状況もございますので、なかなか一遍に手を掛けられないと言うのも事実でございます。

昨日の、お一般答弁の中にもありました通り、かもめ島については、やはりその自然文化歴史、あのままの姿を楽しんで頂くって事が、やはり大事な、あの一観光資源なのかなというふうに思ってますので、大規模な、あの施設改修だとかは、今のところ我々も考えてございません。

ですので、当面は大きな事業費が掛かると言う事であれば、やはり部分的に本当に危ない所を守りながら対応して行きたいと言うところがございますので、大変ちょっと大きな課題として受け止めていると言う事も含めて、ご理解頂ければと思いますので、よろしくお願いします。

「小野寺議員」

議長。

(議長)

小野寺議員。

「小野寺議員」

大きな課題はともかく、当面の、今、もう取れちゃってるんですよ。何ヶ所か。あとこんななんってるのありますけどもね。

あの一雪無くても、結構歩いてますよ。だから私ね、まあ大人ならまだしも、まだしもと言うか、あの子供たちも歩いてます。まあ釣りも含めて。

ですから、状況を掴んでるんですか、まず、まず。ちょっとびっくりしちゃったんだけど。状況を掴むのと、緊急的に直すところは直すのを改めてちょっとお聞きしたいと思います。

(議長)

副町長。

「副町長」

えっと実は、あの一議会前にも1周しました、私も。

えーと一まず、青坂さんの階段の所のあの法面、やっとなあ道の補助を得て、あそこの危険回避を終えたところでございまして、あと残るのはって言うか、安全対策面で言うと周囲の今言った柵です。

ですから、あの単年度で云々とは中々出来ないですけども、これから、あーまあ年次計画になるのかあれですけど、それから単費ならあれなんで、補助事業とどう取り込めるかもちょっと考えながら、ただ直面する危ない箇所については、単管等の事も含めては、それは考えなきゃないだろうというふうに思いますんで、ちょっと、もう雪融けましたけども、その辺はちょっと目配りしながら、ま、いつどの程度の距離が出来るか、加えて単費ではなくて、何らかの補助事業をちょっと模索しながら考えて行きたいと以上です。

(議長)

田畑議員。

「田畑議員」

えーと、私は2つお聞きしたいと思います。

えーとね、資料のですね、2百、えー29ですか。日本で最も美しい村連合の加盟対策費、えー271万6千円、これの内訳をまずお願いしたいと思います。

もう一つ、237番ですか、かもめ島まつり開催補助150万。今年は瓶子岩にハチマキをする予定が有りますかどうか、この2つをお願い致します。

(議長)

その前にちょっと田畑議員、左肩痛いのは分るんですけども、なるべくポケットから、手を出して、質問して頂ければと思います。

「田畑議員」

頑張ります。

(議長)

あの頑張りますじゃなくて、一応Y o u T u b e映像等も映ってますんで。

「田畑議員」

分かりました。

(議長)

それでは、えー、追分観光課長。

「追分観光課長」

えー田畑議員の質問にお答えします。

まず1点目、日本で美しい村連合の、まあ事業費の内訳と言う事だったと思います。

えーこちらにつきましては、前年度と大きく変わり、変わらず、全国とか道の連盟のですね総会に係る旅費、また各種プロモーションに係る職員等の旅費、それと連合と連携会議の加盟負担金というのが主なものになっております。

えーそれと2点目、かもめ島まつりの瓶子岩しめ縄の事かと思いますが、これは町と言うよりは観光協会の事業でかもめ島まつりを実施している訳でございますが、かもめ島まつりの中でも瓶子岩しめ縄は厳島神社奉賛会さんの方で実施する、しておる事業でございます。

この間、観光協会、奉賛会含めて色々と話をして来ましたが、体制的な、後継者居ないとか高齢化といった部分でですね、しめ縄の方は対応は難しいと言う事は確認をさせて頂いております。町という立場で答える分は以上とさせていただきます。

(議長)

質疑希望ありませんので、追分観光課所管の予算並びに関連議案についての質疑を終わります。

説明員入れ替えのため暫時休憩致します。

休憩 13 : 19